ギボシ端子の圧着方法(かしめ方)

誰にでもわかりやすいギボシ端子の圧着方法

かつてギボシ端子や圧着工具は業務用でしたが、最近は一般の 方が使用されるケースが増えてきました。

ギボシ端子の圧着(かしめ方)は正しい知識と熟練が必要です。

不完全な圧着は接触不良や断線を引き起こします。

そこでヒーロー電機は、「誰にでもわかりやすい」をコンセプトに 本マニュアルを作成しました。

※今回はギボシ端子 オス(品番:B-1)を例にご紹介いたします。



手順1 製品の準備

ここでは FRH-07(絶版)を使用します。

圧着工具 FRH-07(絶版)





ワイヤーカッタ-

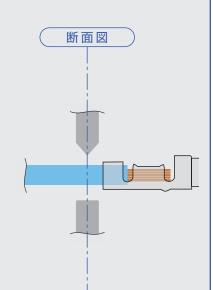
| 用 途 | オープンバレル端子、防水コネクタ用端子、 |
|------|--------------------------------------|
| | ワイヤーシール、スプライスの圧着 |
| 圧着範囲 | $0.30\text{mm}^2\sim2.00\text{mm}^2$ |
| 重 量 | 0.25kg |
| 全 長 | 235mm |

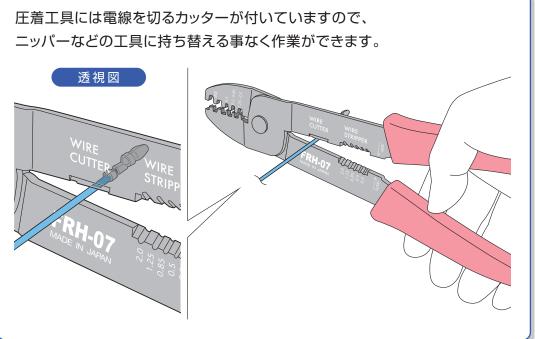
) (電線の被覆剥き

使用電線のサイズに合わせて被覆を剥きますと芯線にキズがつきません。

圧着完了確認部

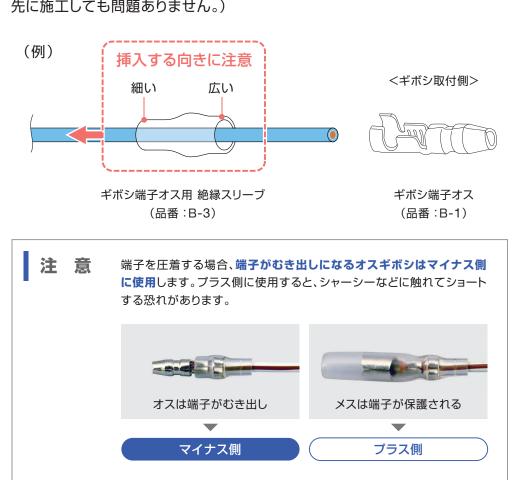
手順2 古い端子が付いているときの切断





手順3 電線に絶縁スリーブを通す

先に端子を付けてしまうとスリーブが通らなくなりますので、最初に絶縁スリーブを通します。(本マニュアルはオス端子から施工しますが、メス端子を先に施工しても問題ありません。)

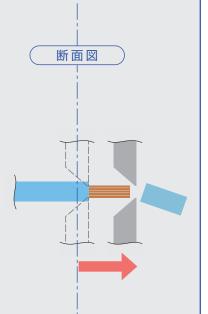


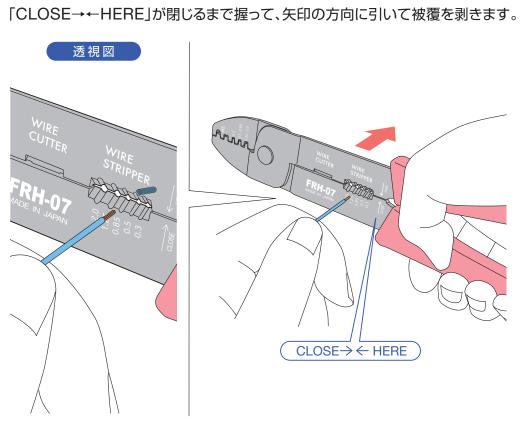
手順4 電線(

電線の被覆を剥く

芯線の太さに合わせて歯を選びます。被覆を剥く長さは、端子の圧着部の 長さより 1mm ほど長め(4~5mm)にします。 透視図

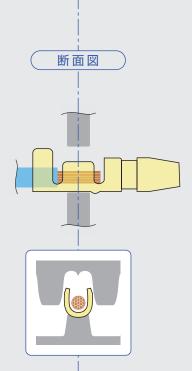
Wire
Stripper
Stripper

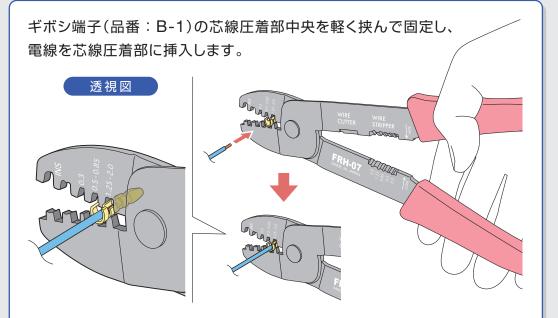




手順5

電線の芯線を圧着(1)





工具の持ち方

工具には表と裏があります。使用する場面により、持ち方は変わりますが、 必ず「M字形」の歯型が上側になるように持ちます。







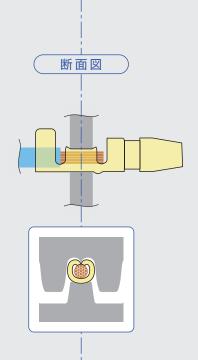
正しい芯線の処理

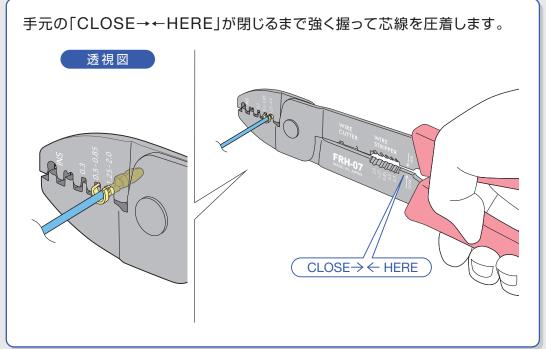
芯線をひねったり、折り曲げる方法は過圧着による芯線切断(圧着不良)や、素手で触ることで腐食の原因に繋がることもあります。カシメ作業が正しく出来ていれば、通常の扱いでギボシから抜けることはありません。



手順6

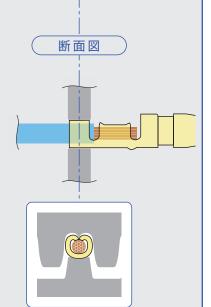
電線の芯線を圧着(2)



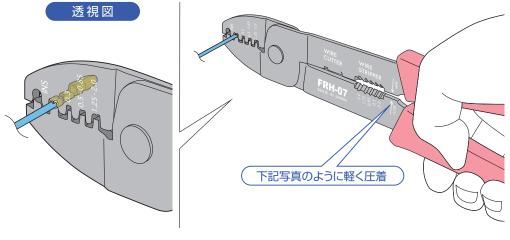


手順7

電線の被覆を圧着



INS(インスレーション〔絶縁被覆〕)圧着用歯型に挟み変えて圧着します。





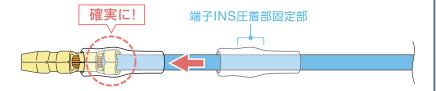
端子INS圧着部固定部

手順8 仕上がりを確認して、絶縁スリーブをセットします

絶縁スリーブを端子側に挿入します。この時、下図のように絶縁スリーブの所定の位置に端子 INS 圧着部が確実にはまるよう注意します。



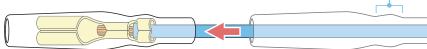




メス端子の施工要領も、オス端子の 手順3 ~ 手順8 と同じです。

/ メス 端子





完 成

オス端子

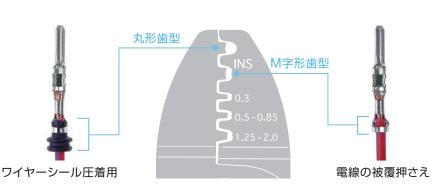
メス端子





圧着工具「FRH-07(絶版)」INS 箇所の歯型 2 種類の役割

電線の絶縁被覆に端子の被覆押さえを圧着する場合はINS部「M字形」歯型を使用します。 防水用ゴム栓(ワイヤーシール)を圧着する場合はINS部「丸形」歯型を使用します。



ギボシ端子には 2種類のサイズ があります 豆知識

ギボシ端子は日本工業規格「自動車用電線端子(JIS D 5403)」に基づき、先端の外径・内径、ならびに 先端寸法が定められております。

ギボシ端子 オス 品番:B-1



ギボシ端子 メス



6.4mm

小サイズ

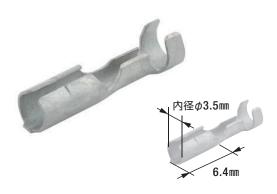
ギボシ端子 オス(小)*

品番: B-41



ギボシ端子 メス(小)*

品番: B-42



※ギボシ端子(小)は、主に二輪車などで多く使用されております。ヒーロー電機の製品ではメッキの違いにより判別することができます(光沢・無光沢スズメッキ)。

YouTubeチャンネル

「メカニックTV」様で圧着工具FRH-07(絶版)、ギボシ端子B-1をご紹介いただきました。



▶ / メカニックTV

「整備士も間違えるギボシ端子の正しい交換方法をプロが教えます!」

(メカニックを応援する自動車整備専門情報番組「メカニック TV!」)









(YouTubeブランドチーム様 正式掲載許諾済)

安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずお読みください。

●作業は、自己責任のもとで行ってください。作業に起因する車両の不具合に関して弊社は一切責任を負いかねます。

Since 1968 プロフェッショナル仕様 自動車補修用圧着配線ターミナルのパイオニア

